

福島の子どもたちと家族のための週末保養プログラム

12年目の  
「森の休日2023」サポーターの募集！

～ あなたの力をお貸してください！ ～

“おとな子どもも森で遊べ”をテーマに、長井市及びその周辺の自然を活用して活動を行っている「葉っぱ塾」(<http://blog.livedoor.jp/happajuku/>)では、福島の子どもたちとそのご家族のための週末保養プログラム「森の休日」を、2012年5月から継続開催してきました。この取り組みは、福島の子どもたちがブナの森で思う存分遊び、また家族の皆さんの心のストレスを少しでも解消し、リフレッシュしていただきたいという目的で継続開催してきたものです。この取り組みは、2022年11月までにすでに100回を数えています。福島からお迎えした親子の人数は延べ1300名近くにもものぼっています。

このプログラムを実施するには、現地で子どもたちやその家族の皆様をサポートをするスタッフが必要になります。具体的には、**野外活動の付き添い、子どもたちの遊び相手、お父さん、お母さんたちの話し相手、一緒に夕食づくり、その他の体験活動の提供**などです。2日間の連続でなくても、日帰りやパートタイム参加でけっこうです。お子さんとご一緒に参加も歓迎です。みなさんのお力をぜひお貸してください。

【当面の開催期日】 ※参加可能な日をお知らせください。

- ① 4月22～23日    ② 5月13～14日    ③ 7月15～16日  
④ 9月 2～ 3日    ⑤ 10月21～22日    ⑥ 11月11～12日

参加者、とりわけ子どもたちは、短い時間を目一杯使って、生き生きと活動してくれるのがとても印象的です。サポーターは山形県民にかぎりません。福島の方や、山形に避難しておられる方など、福島の方々の心がわかる方大歓迎です。参加されたお母さんのお一人からは次のような感想をいただいております。

★ 二日間、大変お世話になりました。6月以来の森の休日。

久しぶりに皆さんにお会いできて、親子共々うれしく思います。

娘は、帰宅するなり、留守番の父親に、焼き芋の話やバドミントンのこと、お風呂にお姉ちゃんが入ったことなど、あれこれ土産話をしていました。

息子は、池で作った葉っぱの基地が一番の思い出だったので、写真を見せて説明していました。

いただいたたくさんのお土産。いつも本当にありがとうございます。

(福島市在住 I さん)

この活動へのサポーターとして登録していただき、福島の子どもたちと共に歩む活動の一翼を担っていただけたらありがたいです。開催日が近づきましたら手を挙げてくださった方々にご連絡し、参加の可否をお伺いいたします。区市町村の社会福祉協議会で「ボランティア保険」に加入の上、お申し込みください。

【申し込み・お問い合わせ】

葉っぱ塾 八木文明    090-5230-8819    e-mail [happa-fy@dewa.or.jp](mailto:happa-fy@dewa.or.jp)

※お名前、年齢、ご住所、携帯電話番号、メールアドレスをお知らせください。

+ ~ + ~ ++ ~ + ~ ++ ~ + ~ ++ ~ + ~ ++ ~ + ~ ++ ~ + ~ ++

☆この「森の休日」の経費については「葉っぱ塾ボランティア支援募金」を活用しています。取り組みを長く継続できるように、募金への呼びかけにもご協力ください。

## 【葉っぱ塾ボランティア支援募金】

■郵便振替口座    02420-5- 19722

■加入者名    八木文明

※通信欄に「ボランティア支援」とご記入ください。